



評価のポイント

CL-新人.看護実践能力：ニーズをとらえる力 〔6-新人〕患者との会話と情報収集の基本（問診の方法）

1. 聴く態度（傾聴）の4つのポイントを説明してください。

沈黙では話を聴こうとする姿勢、促進ではあいづちやうなずき、繰り返しでは大切な部分を繰り返すこと、明確化は患者が話したいことを別の言葉に置き換えることである。

2. 話す態度の4つのポイントを説明してください。

理解的態度は感情を共有し、相手を理解しようとする態度である。支持的態度では不安などの気持ちに同情する。調査的態度はより理解するために患者にたくさん質問する。評価的態度は医療者の評価を伝える。

3. Closed question と Open-ended questionの違いを説明してください。

Closed question（閉鎖型質問）は「はい」、「いいえ」で答えられる質問である。

Open-ended question（開放型質問）は患者が自由に話すことができる質問法で、ひとつの質問で様々な情報が得られる。

4. 問診方法（OPQRSTT法）について説明してください。

O：Onset（発症様式）症状はいつから始まったか？

P：Provocative（誘発因子）何をしていたときか？原因は？安静時・運動時？

Q：Quality（質的内容）とQuantity（程度）どのような痛みか？痛みの性質は？その程度は？
1～10尺度（一番痛いときを「10」）

R：Region（部位）とRadiation（放散）痛みの部位は？一箇所か？全体か？

S：Severity（重症度）我慢できる痛みか？じっとしていられないほどか？他の症状は？

T：Timing（時間的経過）突然？徐々に出現？どのくらい続いているか？

T：Treatment（治療歴：過去の受療歴）これまでにどんな治療を受けたことがあるか？